## 別記第1号様式

申込形態		一般 法建		用廃	住替	中堅	特目	申込番号	
		中頓	別町	特定公共	賃貸	住宅入	居申讠	入 書	
申	現住所								
込	本籍地(	国籍)					氏名		
者	電 話								
特定公共賃貸住宅に入居する者等	氏	名	続柄	生年月日	職業	勤務先の 所 在	名称・ 地	勤続年数	年間収入
	入居者		本人					•	
	同居する親族							•	
								•	
				• •				•	
								•	
								•	
	別居扶養親族							•	
								•	
				• •				•	
希望の団地等	団地・ 地区名				特定的住	宅 目的等			
	間取り				へ の 居 希	1 TH H	∃		
	適用								

## 所得計算表

1 所得	= = = 所	得合計	3 公営住 所得: 一控除: 収入:	金額 金額	める収入月	額
2 控除額 同居・扶養控除額 老人扶養控除額 特定扶養親族控除額 障害者控除額 特別障害者控除額 老齢者控除額	円× 円× 円× 円× 円×	人= 人= 人= 人= 人= 人=	収入月額 4 令和 5 入居収	入基準	入居収入基適合・不	<u>円</u>
<u>寡 婦 (夫) 控 除 額 控除額合計</u>	円×	人=	審査者:			E!

※太線の部分に記入してください。

	次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○をつけてください。							
	1 現在住宅以外の建物又は場所に居住している。							
	2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。							
住	3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある。							
<b>~</b>	4 住宅がないため、親族と同居することができない。							
宅	5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上							
$\mathcal{O}$	不適切な居住状態にある。 6 自己の責めによらない理由で、家主、貸し主などから立ち退きを要求され、適当							
困	6 目 E の 員 の により ない 理由 C、 家主、 貢 し主 な と か り 立 り 返 さ を 姜 水 さ れ 、 適 目 な 立 ち 退 き 先 が な い 。							
	7 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。							
窮	8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。							
状	9 その他(具体的にお書きください。)							
ŞП								
況								
	J							
	現在居住している住宅の種類							
現	1 借家 2 同居 3 貸間 4 民間アパート 5 賃貸マンション 6 寮							
在	7 持ち家 8 町営住宅( 団地) 9 町営以外の公営住宅( 営)   10 公団・公社住宅 11 社宅 12 仮住居 13 その他( )							
$\mathcal{O}$								
住	現在居住している住宅の間取り							
宅								
$\mathcal{O}$	現在居住している住宅の家賃等							
状								
況	現在居住している世帯構成							
	このとおり入居の申込みをします。							
	この申込みについては、次のことを誓約します。							
1	1 この申込書に記載した事項は、全て事実に相違有りません。							
\(\alpha\)	2 この申請書に偽りの事項があつた場合は、特定公共賃貸住宅入居決定の取り消しを受けても異議はありません。							
	3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合はその調査を妨げ、又は							
	お この中心音に記入した圧毛状況に JV・C事夫嗣重をする場合などの嗣重を効け、文は 拒絶しません。							
4								
な	な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員では							
あ	りりません。							
	令和 年 月 日							
	中頓別町長様							
	申込者氏名							
調律	・確認事項							
	審査結果							

団 地

住戸

受付印